



# たんぽぽぐみだより

2017年 11月 第3号

日が沈むのも日に日に早くなり、朝夕冷たい風を感じるようになりました。日中は、戸外遊びやリズム遊び、運動遊びなどでたくさん体を動かし、丈夫な体づくりを行っていききたいと思います。

また、気温の差が大きく体調管理が難しい時期なので、衣類の調節など十分に気を付けて過ごしていききたいと思います。



## 歯みがきたのしいね！



9月から歯みがきを始めました。「歯みがきしますよ」と声をかけると壁に並んで座り準備をします。1人ひとり名前を呼んで歯ブラシを渡していくのですが、早くもらいたくて保育士をじーっと見つめたり、どんどん保育士に近づいてきたりとやる気十分です。全員に渡し終え、子どもたちの前で保育士が見本を見せながら磨き方を知らせているのですが…。保育士が口の前で歯を磨く真似をしているので、始めのうちは、子どもたちも同じように口の前で歯ブラシを動かし、「エア歯みがき」をしていました。歯ブラシを口の中に入れて磨くことを伝えても、「先生の真似をしているのに…」と言わんばかりの表情で見つめられていました。今では、ちゃんと磨けるようになってきました。まだ上手くは磨けないので、ある程度自分で磨いた後保育士が仕上げ磨きを行い、確認しています。

歯みがきを始めてから2ヶ月が経ちましたが、「家庭でも嫌がらなくなった」とのお話を聞き、とても嬉しく思います。これからも、「歯をみがきましょ～、シュツ、シュツ、シュ～」の歌に合わせて毎日楽しく続けていきたいです。

## お給食だいすき！



「2歳を過ぎると好き嫌いが出てきて食事量が減ることが多い」と言われていますが、今年の子どもたちは食べるのが大好きで、食欲旺盛な子が多いです。そのため、毎日と言っていいほど残食はゼロです。中には、食の細い子もいますが、入園・進級当初から食べられる量を調節していき、今では他の子と同じ量を食べられています。給食中には、思わず笑ってしまうエピソードがあるのでいくつか紹介します。

「おいしい」という言葉を覚えたSちゃん。ご飯を1口食べ「おーいちい！」、おかずを1口食べ「おーいちい！」と1口食べるごとに満面の笑みを見せてくれました。

1つ1つの食材が気になるSくん。キャベツをスプーンですくって「これは？」と保育士に質問。「キャベツだよ」と答えると、「ううん、はっぱ！」と答えたSくん。その日は、何度もキャベツと伝えても「はっぱ」と返され、保育士が教えられているようでした。

お味噌汁を飲むときなど、保育士が「熱いからフー、フーして食べてね」と伝えると、吹く力が強すぎて保育士の顔にかかってしまったり、息を吹きかけるということがまだわからない子は、口で「フーフー」と言って満足したりと、とてもかわいらしい姿でした。

進級して7ヶ月が経ち、1日の楽しい時間の1つとなっています。最近では、月齢に合わせてスプーンを下から持つことやお皿に手を添えて食べることを知らせています。また、3歳ごろまでの食事の仕方やマナーは、一生のものになると言われているので、楽しく食事をするを第一とし、食前後の挨拶や、椅子の座り方なども伝えていきたいと思っています。

